



国籍
不問

いまだきのインポートカー **TUNE**

ベース車えらびで差をつける!!

平成21年7月25日発売
(毎月26日発売)
第29巻9号 通巻392号
昭和58年8月3日
第3種郵便物認可

Exciting Car Magazine オプション

Option

SEPTEMBER 2009 定価580yen **09**

<http://www.jdm-option.com/>

ロータリーチューン最前線
とんとんRX-8

プリウス&インサイトがキてる!
Hybrid Car
Tuning



使い勝手を一斉チェック
最新ブーストコントローラー型録

業界イチの情報量
R35 TUNING FLASH

~時代のスタンダード~

V6エンジン 大研究



G-games 19インチにレカロSR-7を装着 開発予定のエアロとあわせて ルックスから攻める!

◎トライアル 大阪府堺市美原区丹上87-1 ☎072-369-3539 <http://www.trial.co.jp/>



ホールド性を向上させ、長時間ドライブでの疲労も軽減してくれるレカロSR-7。シートレールもあわせて交換することでローポジション化も実現している。街乗りでもスポーティな走りでも交換のメリットは大きいのだ。



ホイールは、チェンジャーを介してPCDDを100から114.3に変換した上でG-games 77NTLを装着。また、タイヤは撮影時レドリッドラゴンが装着されたけど、255/35-19サイズのダンロップSPスポーツMAXXに交換される。



エアロキットは前後フルバンパータイプ&サイドステップを予定。岡田メカいわく「競争的なエグステリアを攻撃的なモノに変えてみたいですね」とのこと。

エアロの開発も
予定してま〜す!

すでにプリウスを手に入れ、インサイトは納車待ちという状況。2台体制でハイブリッドカーチューンを進めていくのがトライアルだ。

代表のマッキー牧原さんいわく「排気量が1.3Lでアンダーパワーなぶん、チューニングベースとしてはインサイトのほうがおもしろいんじゃないかな? と思ってるんよ。いっぽうのプリウスはノーマルでもデキがイイだけに、手をくわえにくそうやね」とのこと。

とはいえものの、まずはすでに納車されたプリウスからスタート。エコカーだけどスポーティな雰囲気を演出するため、ホイールをG-games 77NTLの19インチに交換。また、ドライビングポジションの改善やサポート性アップをねらって、シートはレカロの最新作SR-7が装着される。

とうぜん、今後はオリジナルパーツの開発も予定している。

「まず車高をビシッと落とすのが純正形状スプリングを組み合わせた車高調とエアロキットだ。『まず車高をビシッと落とすのは基本やろ。けど、乗り心地がわるくなったらあかんもんで、車高調でもスプリングはバリアブルレートでいきたいんよ。それとノーマルのおとなしいイメージを変えるにはエアロキットも必須。もともと空力のいいクルマやから、できれば風洞実験までして機能的にすぐれるものを出したいね。マフラーも考えとるけど、ただ交換しました。…みたいなのはウケなさそうやから、なんかもうひとつアイディアを盛りこみたいなあ」とマッキー。

これから納車されるインサイトとあわせて、トライアルは「エコカーのいいところはいかしつつ、走りの楽しさをプラスする」というコンセプトで2台のチューニングを進めていくのだ。



乗り心地を犠牲にしない
車高調を開発します!

トライアル
岡田メカ

スプリングはコックツツ感のある直巻ではなく、バリアブルレートの純正形状を組み合わせた高調を開発予定。コックロードを抜いて乗り心地を確保する。そのための車高調にしたいです」と岡田メカ。